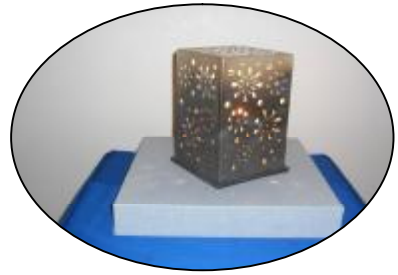


三浦兼孝作陶展盛會に終わる



三浦兼孝先生のすばらしい作品がずらり！
いつも陶芸教室で教えていただいている私は、先生の作品を拝見しているうち、時間が経つのも忘れ、やすらぎを感じさせる作品に見入ってしまいました。6月の教室は6日（土）です。



古着・古布の分別収集について

回収期間＝7月3日～7月16日まで

場 所＝黒沢公民館玄関にて
出し方 ＝浜田指定のごみ袋
(缶・ビン・ペット・プラ)
または、旧三隅町指定のごみ袋に
入れて出してください。
※衣替えにあわせて出せる物は、
早めに袋に詰めておきましょう。

ラフック号巡回日 (移動図書館)

6月18日(木)

午後：2時～2時50分まで
返却日は次回 7月16日です



古和の里 川がたり

下古和 石川正史

第十話 遭遇(そうごう)

証言① ウチは、ツキノワグマのお益とゆうとよ。上古和の集会所の下に古か堰堤がありまっしょ。そんな下流に突当りがあるけんが、そこから獣道ばちよこつと登った所に穴ば掘って、そいで子育て真っ最中ばい。あれはそう、梅雨に入った頃やけん六月やったとよ。とても人間の来れるところではなかに、ウチら穴で寝とつたら、下の浅瀬に人間がいてくさ、竹の筒ば川に浸けてなんやらゴソゴソしとったの。昔みたことがあるけど、きつとウナギ捕りば仕掛けに来よるのよね。もう夕方やったけんが、ちょうど坊やたちは連れて岸辺まで降りようと思つとつたけん、そりやウチもびつくりしたわ。

そんでね、今後こらばうろちよるされて、猟師にでん通報されたら困るけん、脅かしておお思つて唸り声ば出したの。低く、できるだけ怖か気持ちば込めて「ウーッ、ウーッ」てね。

そしたらそん人、びくつとしたまま、中腰で一瞬間まりんしゃつた。それから恐る恐るあたりば見回して、ウチとちよこつと眼が合ったと思つうの。薄暗かつたけん、あん人にはウチの姿は見えんかもしれんばつてん、ウチの赤く光る眼だけはわかつたごたるとよ。

そしたらあん人、竹筒も、エサば入れとつたらしいタンクも放り投げて、バシヤバシヤと上の堰堤の方にかけたしたわ。そりやあ、なんぼ浅いといつても川の石ばすべるけん何度もこけんしやつたとよ。

蒸し暑かんやけど、ぶるぶる震えとるようやで、顔色ときたら真っ青やつたわね。ここで追い打ちばかけたろて「ウオーッ、ウオーッ」って吠えたよ……。さすがにそいからは、ウチらの近くにだくれも来なくなりよつたばい。

証言② ワスはイノシシの庄蔵でがんす。住みかは、栗田の裏山の若宮さんの近くで、家族や仲間と楽しく暮らしちよます。

あれは三年前の八月の熱帯夜だったわ。夏になくと濁水で川が浅くならんもんで、ワスたちは、まんず万ノ木イデの下瀬を渡つてヨス原をかけた上がり、今度は山崎の下瀬を渡つて、よろず屋の田んぼまで遊びにいつちよますたつてもんだわね。

なんでもよろず屋かていうと、ほかの田んぼはトタンで囲うてあつて、入れあくへんだつたからです。よろず屋の兄さんは、せわしのか、怠けちよのか知らんが、まんだ囲いもせずにはいますたつてもんだわね。

その日もワスタつは、いつつものやに、川をバッシヤバシヤ渡り、ヨス原をドドドドツとかけつちよますただがね。ちらつと横をみると、頭にこめえ灯かりをつけた黒い塊が、万ノ木淵に向いて固まつちよますたつてもんだわね。

はーん、人間が夜釣りをしちよくだなと思つたので、ちよんぼしいからかつてやろうと、みんなのでつくり返すて「ブヒツブヒツ、ブヒツブヒツ」と吠えたりとやりました。すくとあなた、なんとその背ごを丸めた釣り人は、ふわあつと立ち上がると、竿を持つたまんま振りむきもせんと、ザボザボ、淵の方にひやつていくじやああくませんか。

そのロボットのやな所作があまりにもおもしろいので、ワスたちはみんなで笑い転げましたがね。

まあ、だども、ワスたちの笑い声は「ブキイー、ブキイー」だけん、よけいに怖かつたでね。まあ、かわいそなので、からかうのはそんくらいで勘弁すてやろうと思つますて、遊びにえつたわね……。

よろず屋の田んぼからの帰り道、そこには誰もおらんだつただが、水の滴がポタポタと、上の県道の方まで、続いちよますたつてもんだわね。

証言③ ぼくはキツネの直吉だす。去年の夏の闇夜、ビビリの川漁師はんと出会いました。場所は如意寺の下の谷口だす。あの人は擁壁の上の用水路の縁に腰掛けて、一人で魚釣つてました。もうすでに、ぼちぼちのウナギを二本釣り上げてました。

ぼくは、いつもは野上屋の裏山にいてるんやけど、お腹が空いてきたさかい、どこぞに獲物はおらへんかいなど、如意寺の下草むらに行きましてん。

なんや、ええ匂いがしてると思つたら、あの人が後ろに放つたギギユウでしてん。へい、早速いただきましてな。ガサガサ音がしたんやが、あの人はギギユウののたうつ音や思つたようだす。

あの人はギギユウをぎょうさん放り投げてくれましたが、ぼくもいささか飽きてきたさかい、そのあたりうろついてたらキジの巣うを見つきましたんや。

音消してすつと近寄ると、一気に押さえて喉笛に噛みつきました。キジは「ギーッ」と一鳴きするや、バタバタともがいて息絶えました。

大好物でつさかい、そりやあ美味しくいただきまして。その時は食うのに夢中やつたさかい、近くにあの人がいてること、きつちり忘れとりました。

おなか大きくなったので、口のまわりの血いをひとなめして振りかいてみると、なんや、あの人がどこにもおらへん。竿も、ウナギ入れたバケツも、飲みさしの缶ビールも、そのまんま置いてありました……。

よほど怖かつてんやろねえ、へてからしばらくは姿見いしまへんでしたなあ。

私事、ぼちぼち川漁の方が忙しくなりますので、今月をもちまして休稿いたします。
「古和の里 川がたり」を御愛読?いただきまして、誠にありがとうございます。 石川

第十話 終

韓国料理教室

黒沢公民館 6月7日(日)

午前9時30分～11時30分まで

参加費・・・200円

○本物の韓国料理を、あなたの手で作ってみませんか?

キム スウォンさんがやさしく教えてくださいます。

もちろん「男性も大歓迎」!!!

詳しい事は公民館までご連絡ください。電話 35-1509

ひだまり

六月に入り、公民館の周りの田んぼは青いじゆうたんを敷き詰めたように、そよ風にゆられ古和の里の風情そのものです。

今年の5月は、豚インフルエンザでさわがれましたが、体格のいい我が家の娘までB型のインフルエンザにかかり、流行遅れの熱を出し、うなされて寝込んでしまいました。

皆さん、人の多い場所に出た時は、うがい・手洗いをこまめにしましょう。
これからは汗ばむ季節です。畑仕事や運動した後は、こまめに着替え、体をゆつくり休めましょう。これが一番の秘訣かな?

三隅の各公民館主事が二人になりました。黒沢公民館は三澤万寿子さんが入れられ、事務所は只今、華やいだ気分です。

公民館に来られた際は、気軽に声をかけてください。また、地域のいろいろな情報や、投稿をお待ちいたしております。

(直)